

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大田市民会館横身障者用トイレ		No.	37
大分類	14その他(普通財産を含む)			
小分類	公衆便所			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	—	今後の 策定予定の有無

担当部署名	健康福祉部地域福祉課
ブロック	中央
地区	大田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止
『該当する』を 選択した理由	・近隣には代替施設(身障者用トイレ~市民会館内、市民センター内、隣保館内、宮崎公園内 等)が整備されており、存続の必要性は弱いため「廃止」に該当する。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)					第3期 (2028~2033年度)		
動き		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
	アスベスト調査								
評価が達成される年度			年度		←塗りつぶし使用色				

4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況		廃止方針について了承を得た。
第2期	2022年度	アスベスト調査を実施。	アスベストが含有されていないことを確認。
	2023年度	解体工事を実施する。	
	2024年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和 38 年
建物延面積	11.00 m ²
構造	コンクリートブロック造
耐震の有無	旧耐震(未診断)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	-
設置(目的等)	-
適正化計画上の実施方針	原則廃止とする。

【施設の写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無							
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	久手やすらぎ広場			No.	161	
大分類	11公園					
小分類	その他					
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称				
	有	計画名			計画期間	
	無	策定期限	-	今後の 策定予定の有無	なし	策定しない場合 理由

担当部署名	健康福祉部地域福祉課
ブロック	東部
地区	久手

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止
『該当する』を 選択した理由	隣接地に急斜面の崖があり、大雨の際、崩落した土砂が流入したことがある。災害による事故防止の観点から、令和3年度に廃止の方針を決定。広場利用団体（グラウンドゴルフ、ペタンク）へは、令和4年3月末をもって廃止する旨を伝えており、併せて他所の利用検討についても説明済み。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)					第3期 (2028~2033年度)	
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
共通項目	庁内関係部課協議							
	施設管理者との協議							
	施設利用者との協議							
	第三者委員会による検討							
	市民・利用者への説明							
	方針決定							
	方針決定に基づく設計・整備等							
	関連計画の見直し							
独自	利用開始							
	用途廃止・解体工事							
	庁内掲示板にて他課の利用希望を調査							
	売却手続き							
評価が達成される年度			年度		←塗りつぶし使用色			

4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況 広場利用廃止の検討を行い、利用者団体と協議を行った。		令和4年3月をもって、利用廃止の方針を決定した。
第2期	2022年度 売却の手続きの検討	進捗していない	令和4年度末に庁内掲示板にて、他課へ利用希望の調査を実施したが、希望者はなかった。
	2023年度 売却の手続きの検討（産業企画課と連携し、一般企業への売却を検討）		
	2024年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成5年
建物延面積	2.27 m ²
構造	コンクリートブロック造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	大田市小公園の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	-
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額	
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)	

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旧仁摩町有線放送電話協会本部		No.	190
大分類	14その他（普通財産を含む）			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし

担当部署名	健康福祉部地域福祉課
ブロック	仁摩
地区	仁万

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	②民間移管
『該当する』を 選択した理由	仁摩支所および周辺域の公共施設と一体的に考慮すべき建物であり、これらの対応・方針に従うこととする。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)					第3期 (2028~2033年度)		
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		2025年度			←塗りつぶし使用色				

4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況			
第2期	2022年度			
	2023年度	大田地区保護司センターとして活用している。今後の利活用は、仁摩支所など近隣公共施設の対応、方針に従うこととする。		
	2024年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成4年
建物延面積	150.57 m ²
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	-
設置(目的等)	-
適正化計画上の実施方針	未掲載 (今後検討し方針決定へ)

【施設の写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額	
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)	

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							